を考慮して解雇を承認したのである。

全国の同志諸君！　かくて同従業員者五十七名の二者を以て二十内に組織を確立し解雇者を以て他工場へのオルグとして今后一層プロ階級のために斗争する決意と確心を有するものである。然し乍ら右は一応の解決プランではあるが、吾々未だ全国の諸引けとして居ないのだ。未だ吾々をもって反撥するべく努力されたのである。それは種々の経験によればかつて某所の争議のとき一旦解決したのに金の受渡の時、会社側が契約を裏切り争議をむし返した例に鑑み粘き争議団は武装を解かずに居れ!!即ち争議対策代表者「暴力」者は本部に於て争議対策と共に待機状態に於て継続をとりイツでも再び起って戦ふだけの用意をして居るのである。吾々はまだ何等不安が除かないのである。何故ならブルは未だ約束は不実なる。就中見張りをしてゐるのである。

全国の同志諸君！　この事を承知して右要求を一層強力なる援助を与えるのである。此処に経過を報告して全国の同志に檄するものである

別紙(二)